

## 英語授業研究学会・関東支部 第26回 秋季研究大会 Japan Association for the Study of Teaching English

英語授業研究学会関東支部では、共により良い授業実践を目指すべく関東支部第26回秋季研究大会をオンラインで開催いたします。  
「ポストコロナの時代に向かう子どもたちに必要な『学び・力』とは」をテーマとして掲げ、研究実践報告、ワークショップ、講演を通して、  
これからの時代を生きる子どもたちに必要な学び・力を英語教育・国際理解教育の視点から考えていきます。会員は参加費無料、また、  
今回は特例として教員志望の学生も参加費無料で歓迎します。どうぞお誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

●日時: 2020年11月15日(日) 13:00~16:30 (受付は12:30~)

\*Zoomを使ってオンラインでの開催

●内容: [総合司会: 狩野 晶子(上智大学短期大学部)]

1. 開会あいさつ(13:00~) 中島利恵子 (大会実行委員長 新島学園中学校・高等学校)
2. オープニング講演(13:05~13:55) 司会: 町村 貴子(東京家政大学)  
「TOKYO FM 高橋みなみのこれから何する?を通して考えた英語の学び・力」  
講演者: 阿野 幸一(文教大学)
3. ワークショップ(14:05~14:35) 司会: 小山 優子(千葉県・東金市立東金中学校)  
「授業や家庭学習のフィードバックの在り方を見直す~休校・分散登校を経て」  
発表者: 津久井 貴之(大妻中学高等学校)
4. 実践報告(14:40~15:40) 司会: 中島 真紀子(筑波大学附属中学校)  
①「SDGsを活かした学び場づくり~持続可能でレジリエントな社会を目指すには?~」  
発表者: 増田 有貴(新潟県・村上市立荒川中学校)  
②「インタビュー活動を応用して深める内容理解とクラスの絆」  
発表者: 遊馬 智美(お茶の水女子大学附属高等学校)
5. 講演&ワークショップ(15:45~16:25) 司会: 中島 利恵子(新島学園中学校・高等学校)  
「コロナ禍の授業から考える英語教育の在り方」  
講演者: 工藤 洋路(玉川大学)
6. 閉会あいさつ(16:25~16:30) 久保野雅史(副会長 神奈川大学)

\*大会閉会後に支部総会を開催いたします。(16:30~16:40 予定)会員の方はご参加ください。

- ・参加資格: **会員のみ**(参加費は無料)。特例無料: **教員志望の学生**(大学発行のメールアドレスでの登録必須)
- ・英語授業研究学会 入会ご希望の方は: [こちらから](https://www.eijuken.org/guidance/) <https://www.eijuken.org/guidance/>
- ・「秋季研究大会 11/15」お申込みは: [こちらから](https://www.eijuken.org/east/) <https://www.eijuken.org/east/>  
・オンラインでの参加のための ZoomID とパスコードはお申し込み後にメールでお知らせします。

\*Zoomへの参加、インターネット接続不良などについては、各自の責任においてご対応いただきますようお願いいたします。  
\*お問合わせは、英授研 WEB サイトのページ左にある「お問い合わせ」のバナーから『関東支部へのお問い合わせ』を利用ください。

英語授業研究学会 WEB サイト(ホームページ) <http://www.eijuken.org>  
(ホームページへのリンクは右 QR コードから)

\*関東支部の情報などをお知らせする [メーリングリスト](#) にぜひご登録ください。  
(上記ホームページから簡単に登録できます。)

